

THE KING'S GUARDS REGIMENTAL BAND

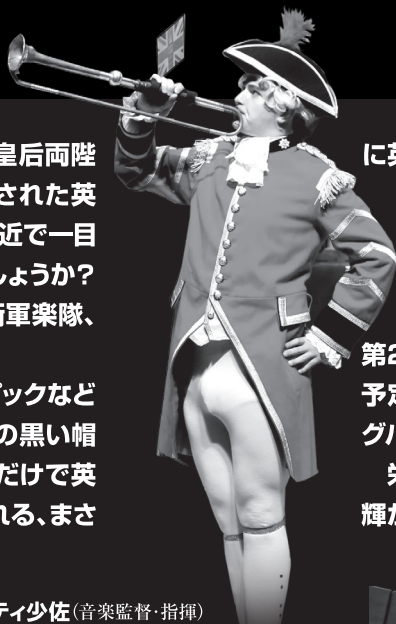


2024年6月にバッキンガム宮殿で天皇皇后両陛下をお迎えした 誇り高き近衛軍楽隊が待望の来日! 熊皮の帽子、真紅の礼装をまとった近衛軍楽隊のきらめくサウンドを 情緒溢れるバグパイプと共に堪能する

2024年6月に大いに話題となった天皇皇后両陛下のご訪英において何度もテレビで映し出された英国近衛軍楽隊の勇壮なる姿を見て、彼らを間近で一目見てみたいと感じた方も多いのではないのでしょうか?

バッキンガム宮殿を守る誇り高き英国近衛軍楽隊、待望の来日が今秋実現いたします!

ロイヤル・ウェディングやロンドン・オリンピックなど英国の重要行事の度に、真紅の礼装と熊皮の黒い帽子をまとった凛々しい姿を披露し、一目するだけで英国の文化と歴史、そして誇りを感じさせてくれる、まさ



に英国の象徴とも言える近衛軍楽隊。今回は、軍楽隊の中でも最優秀の評価を得る「コールドストリーム・ガーズ・バンド」が来日。その一糸乱れぬ隊列、栄光の輝きに満ち溢れた音色を披露します。

英国の伝統を受け継ぐマーチングやイギリスの第2国歌「威風堂々」等、彼らならではのプログラムを予定しており、さらには情緒溢れるスコッツガーズ・バグパイパーも出演する、今回の来日ツアー。

栄誉あるバッキンガム宮殿へと誘うかのようなその輝かしいステージを、たっぷりご堪能ください!

ジャスティン・テガーティ少佐 (音楽監督・指揮)



ジャスティン・テガーティ少佐は、近衛連隊を離れて約20年を経て、ごく最近コールドストリーム近衛連隊バンド音楽監督に任命されました。テガーティ少佐は1996年に陸軍に入隊し、ネラーホルの王立陸軍音楽学校で1年間過ごした後、ウェールズ近衛連隊バンドに配属されました。バンドでの8年間の活動の後、テガーティ少佐はRMSMに戻り、3年間のバンドマスターコースを修了しました。指揮、作曲、学術賞、最優秀学生バンドマスター賞を受賞し、名誉ある音楽家協会のメダルを授与されました。その後も研究を続け、ウェストロンドン大学で指揮の修士号を取得しました。バンドマスターとして、テガーティ少佐は王立兵站部隊バンド、王立スコットランド連隊バンド、およびRMSMの学校バンドマスターを務めました。2015年に任命され、パラシュート連隊のバンド、ライフルズのバンドとビューグルの音楽監督を務め、RMSMの副主任インストラクターを務めました。2022年にシュリヴェナムの国防アカデミーで中級指揮幕僚コース(陸上)を修了し、その後陸軍本部の戦略センター内で陸軍全体の能力としての音楽の開発を担当しました。テガーティ少佐はアフガニスタンへの作戦に参加するなど、音楽を届けながら世界中を旅し、短期訓練チームを率いてエチオピアとアルジェリアで防衛関与活動に貢献し、英国の世界的な影響力を支援しました。



★全国公演のご案内

2024 11/23(土・祝) iichiko総合文化センター(大分) 24(日) 熊本県立劇場 26(火) フェニーチェ堺 27(水) 浜松アクトシティコンサートホール
28(木) 横浜みなとみらいホール 12/1(日) 君津市民文化ホール 2(月) 東京オペラシティコンサートホール